

一般会計予算 9,190万円

○.....教育費約3,000万円.....総額の33%.....○

表(1) 昭和37年度松代町一般会計歳入歳出予算総括表

		>歳 入<			
款		本年度予算額	前年度予算額	増 減 (△)	総 額
1	市 町 村 税	21,936,650	24,365,780	△ 2,429,130	23.87
2	地 方 交 付 税	46,170,000	35,170,000	11,000,000	50.24
3	公 営 企 業 及 財 産 收 入	109,974	54,282	55,692	0.11
4	分 担 金 及 負 担 金	1,711,600	1,332,000	379,600	1.86
5	使 用 料 及 手 数 金	2,632,600	3,805,600	△ 1,173,000	2.86
6	国 庫 支 出 金	2,803,930	2,891,800	△ 87,820	3.05
7	県 支 出 金	1,066,300	935,122	811,178	1.16
8	寄 附 金	5,990,080	3,659,000	2,331,080	6.52
9	繰 越 収 入 金	7,640,900	1,112,173	6,528,727	8.32
10	雑 収 入	1,844,175	4,975,850	△ 2,111,675	2.01
歳 入 合 計		91,906,259	78,301,607	13,604,652	100.00

		>歳 出<			
款		本年度予算額	前年度予算額	増 減 (△)	総 額
1	会 議 費	1,873,290	1,265,696	607,594	2.04
2	役 場 防 火 費	18,798,462	14,971,915	3,826,547	20.45
3	消 防 費	3,537,189	2,320,900	1,216,289	3.84
4	土 木 費	8,991,915	7,077,794	1,914,121	9.78
5	教 育 費	29,967,000	22,412,173	7,554,827	32.60
6	社 会 及 勞 働 施 設 費	5,672,141	8,448,340	△ 2,776,199	6.17
7	社 会 保 健 費	1,407,450	1,896,143	△ 488,693	1.53
8	産 業 財 産 調 査 費	7,788,885	8,117,704	△ 328,819	8.47
9	統 計 費	1,358,926	569,300	789,626	1.48
10	選 挙 費	306,800	237,220	69,580	0.33
11	公 債 費	469,240	232,175	237,065	0.51
12	支 出 費	4,037,722	4,642,000	△ 604,278	4.39
13	諸 支 出	7,547,239	5,960,247	1,586,992	8.24
14	予 備 費	150,000	150,000	0	0.16
歳 出 合 計		91,906,259	78,301,607	13,604,652	100.000

(1)

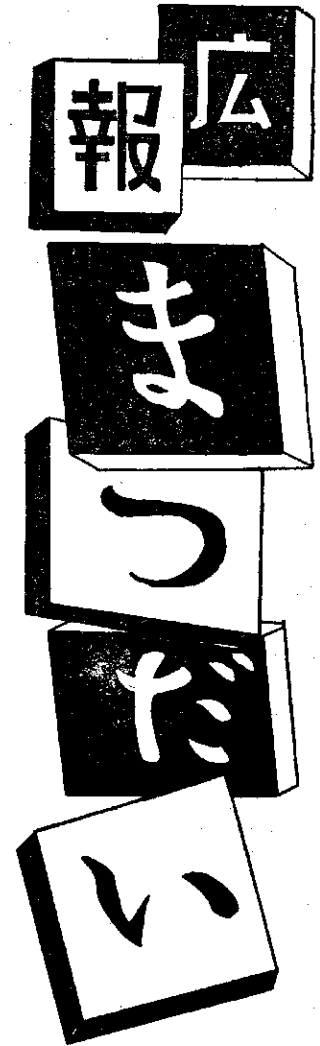
▽▽▽▽▽

三月の定例議会で昭和三十七年度一般会計並に特別会計予算が議決されました。款別の予算額と前年度に対する比較・総額に対する割合は、表(1)の通りであり前年より約一、三六〇万円多い一般会計予算と国保事業会計予算四、一八三万円・国保施設会計(室野診療所)五、五二二万円・水道事業特別会計一、〇三〇万円・総額的一九、九二四万円の予算経費が執行されることになった。

△△△△△

一般会計・特別会計あわせて

一億九千九百万円の大予算



昭和37年4月25日発行

第 9 6 号

東頸城郡松代町公民館

館長 富沢清次

電話 松代1番

印刷 松代印刷所

表(1)の前年度との比較を見ますと才入では市町村税が約二四三万円の減になっております。これは毎年増徴されて税率百分の二で賦課されていた固定資産税が百分の一・六に引下げられたこと、市町村民税の所得割の税率が百分の三・六から百分の三・〇九に引下げられたことによるものです。使用料並びに雑収入の減はブルトーザ等の機械使用件数減と、国民年金印紙売却件数の減によるもので使用料金の引き下げによるものではありません。

増額の分については地方交付税の単位費用の増、学校建築等特別事業に係る地方からの寄附金の増、松代中学校寄宿舎建築未執行による予算残等の繰越金増など増減比較的一、三六〇万円の増収入が見込まれたのです。才入では役場費が約三八〇万円の増ですが、これは給与改正昇給による職員給が約一六万円・町長交際費三〇万円その他事務用品の物価高による増であります。予算総額の三分の一をしめる教育費は約七五〇万円の増ですが、これ

は表(2)に示すとおり一、〇〇〇万円以上の経費を要する特別工事費の増であり経常費についての増はほとんどなかったものといえます。その他消防費では消防ポンプの購入、土木費では町道の整備・長命寺橋・大門橋の架替工事、諸支出金では巡查部長派出所の新築負担金・病院運営費等の増であります。約二七〇万円の減である社会労務施設費は国民年金印紙売却件数の減によるものです。以上は予算書からひろった増減の概要です。

一般会計予算、主な施行事業と経費

表(2)

※消防費	①ポンプ買収費11台55万円 ②小形動力ポンプ購入2台75万円 ③一般防火水槽10基20万円 ④学校用防火水槽清水、伊沢各校35万円
※土木費	①町道敷砂利松代～海老線他36ヶ所172万9百円 ②町道新設改良工事田沢～会沢線他6ヶ所150万円 ③長命寺橋架替工事120万円 ④大門橋架替工事80万円
※砂防費	①融雪水害及び水害復旧工事費61万5千円
※教育費	①松代小学校水道布設工事請負費48万円 ②ステージ音楽室増築費190万円 ③土地買収費910.8坪34万円 ④北山小学校教員宿舎建築費100万円 ⑤松代中学校水道布設工事費56万5千円 ⑥松代中学校寄宿舎改築費532万円 ⑦清水中学校物置復興改造費73万円 ⑧歯科医療機械購入25万円
※住宅費	①公営住宅簡易水道布設工事費25世帯分25万円
※労務費	①労務者費8000人×370円=1,110,000円 ②割砂利290m ³ ×1750円=50万7千5百円
※国民年金費	①国民年金印紙買上費80万円
※保健衛生費	①予防接種ワクチン代29万8千9百円 ②結核予防間接撮影費23万円
※農村振興費	①ブルトーザー燃料費58万円 ②ブルトーザー修理費73万1千3百3拾円 ③ブルトーザー原価償却積立53万4千4百円
※財産管理費	①町有建物共済保険料42万円
※財産造成費	①旧役場庁舎敷地買収費25万円 ②歯科医療器材購入費35万円
※公債費	①長期借入金償還金及び利子408万7千7百円
※繰出金	①簡易水道特別会計へ繰出金464万8千4百50円
※寄附金	①松代病院運営費45万6千円 ②松代巡查部長派出所建築費100万円
※畜産振興費	①優良犍牛買上費5頭分40万円

田野倉に地すべり

去る十二日頃から緩慢な地すべりを起していた田野倉の村下で十七日から急激な変動が始まり人家三戸納屋一棟が危険状態となったため十七日には田野倉及び仙納部落が総出動して取壊し及び家具類の搬出を始めた。

て住家及び納屋の取壊し作業にかゝり二十日午前中を以って一応緊急を要する作業を完了した。この間における出動人員は次のとおりであった。

消防団 延三六六名
一般応援者 延三八〇名
被害者の氏名は 齊藤国市 (家族四人)

齊藤藤松 (六人)
齊藤辰一 (五人)
被害面積は

田野倉 二町歩
畑地 六反歩
山林 三町歩
宅地 二〇〇坪
町道 一〇〇米

今後の対策については部落及び町当局が関係方面に極力援助を要請し復興についての具体的な方法を研究しているが一般市民の協力と援助を望んで止まないものがある